

# 平成23年度高鍋町事務事業評価表

## ◎事務事業の概要

事務事業名	予防接種事業(任意予防接種)		基本目標	予防医療体制の整備		
担当課(局)・係	健康福祉課	健康推進係	記入者	戸田陽子	評価者	井上敏郎
					開始年度	H22 年度
評価状況	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください					
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)				

## ◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を) 定期予防接種外の子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンを接種対象となる町民 意図・目的 定期接種以外の予防接種で予防可能な感染症の発症を予防する						
事業の内容	子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンの接種を希望する対象者の予防接種費用を助成する。						
22年度決算額		1,326	千円	23年度予算額		40,743 千円	
主な支出項目	委託料	1,323	千円	国庫支出金		22年度人件費 1,151 千円	
	需用費	3	千円	県支出金	18,333	千円 23年度人件費 2,141 千円	
			千円	地方債		23年度予算額における一般財源の割合(H23) 55.0 %	
			千円	一般財源	22,410	千円 根拠法令・要綱等があれば記載してください	
			千円				
町の補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助			補助事業名			
	補助交付団体			補助金要綱			
	22年度	補助額	#N/A	円	補助の形態	#N/A	23年度補助額 円 終期 年度
		団体の決算額	#N/A	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等		
		補助の割合	#N/A	%			
繰越額		#N/A	円				

## ◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1 3ワクチン接種率	任意予防接種のため、保護者の判断で接種するもの。希望者へのみ接種をする。
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1 対象者への周知	お知らせ高鍋・ホームページによる広報。保護者からの問い合わせに適切に対応する。
	2	
	3	

## ◎達成状況

指標名	単位	21年度	22年度	23年度
		3ワクチン接種率		
成果指標	目標値	%	45	45
	実績値	%	45	
	達成率	%	#DIV/0!	100.0%
	0 目標値			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0 目標値			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	対象者への周知	回	1	1
	実績値	回	1	
	達成率	%	#DIV/0!	100.0%
	0 目標値			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0 目標値			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!

事務事業名	予防接種事業(任意予防接種)	担当課(局)	健康福祉課
-------	----------------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
(必要性)	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
(有効性)	◎目標に対して成果は得られているか	1	-
	◎すでに目的は達成されていないか	1	-
(効率性)	◎活動量の効果は実際に上がっているか	1	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	1	-
(協働性)	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	0	-
合計(最高18点)		12	-

※町補助をしている場合のみ記入

(公益平性)	◎公益性が高いか		-
	※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること		-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか		-
	◎町民の理解が得られる事業であるか		-
合計(最高4点)		0	-
その他			

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	罹患すると重篤な状態に陥る可能性のある感染症を予防するために、任意ではあるが継続して実施すべきである。	今後の方向性			
			拡充			
			現状維持	○		
			縮小			
			廃止			
			廃止	縮小	現状維持	拡充
			コスト			

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎補助金がなくなった場合に町単独で実施するのか早めに検討する必要がある。 ◎国県の動向を見極め、その上で検討するべきである。 ◎接種率を高めるため、学校を含む教育委員会や関係機関と連携することが必要ではないか。 ※評価対象として馴染まない、という意見があったため、次回以降要検討。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	